

平成 3 0 年度
都市計画道路沼津南一色線環境影響調査
業務委託

騒音予測結果報告書

令和元年 5 月

騒音予測評価

1. 予測項目

予測項目は、等価騒音レベル (L_{Aeq}) とした。

2. 予測地点

予測範囲は、道路端から水平方向 200m の範囲 (図 2.2.1) とした。

予測高さは、1 階高さ (地上 1.2m)、2 階高さ (地上 4.2m) における平面予測を行った。

また、必要な断面及び任意点における予測を行った。3 階以上の高さに対する予測を行う場合には、2 階高さ (地上 4.2m) に対し、3.0m ピッチで高さを設定した。

3. 予測対象時期

予測対象時期は、将来交通量の推計年次である平成 37 年とした。

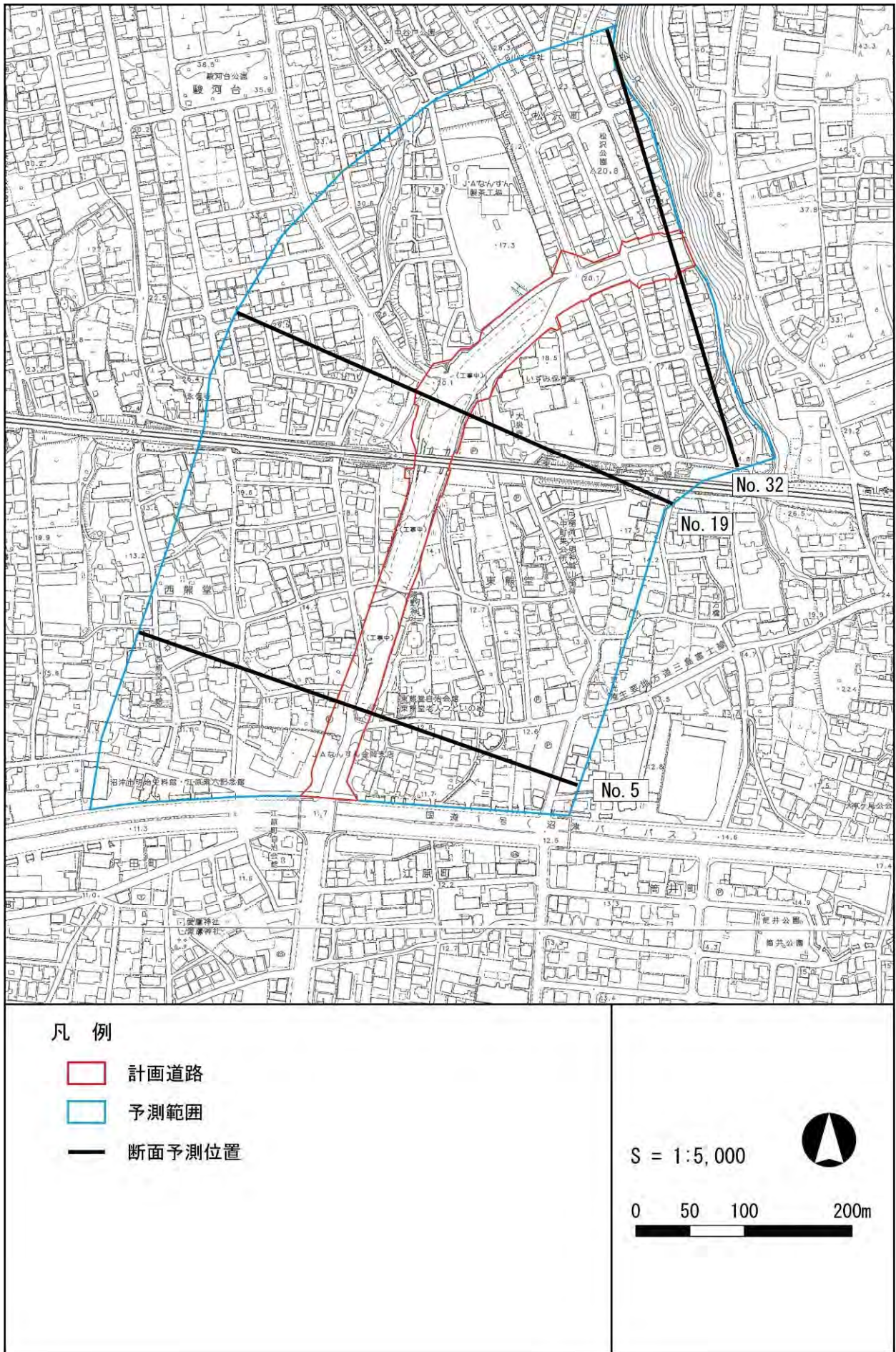


図1 予測範囲図

4. 予測方法

予測は、「道路環境影響評価の技術手法（平成 26 年度版）」（国土技術政策総合研究所資料第 842 号, 平成 27 年 3 月）に基づき実施した。

(1) 予測手順

予測手順を図 2 に示す。

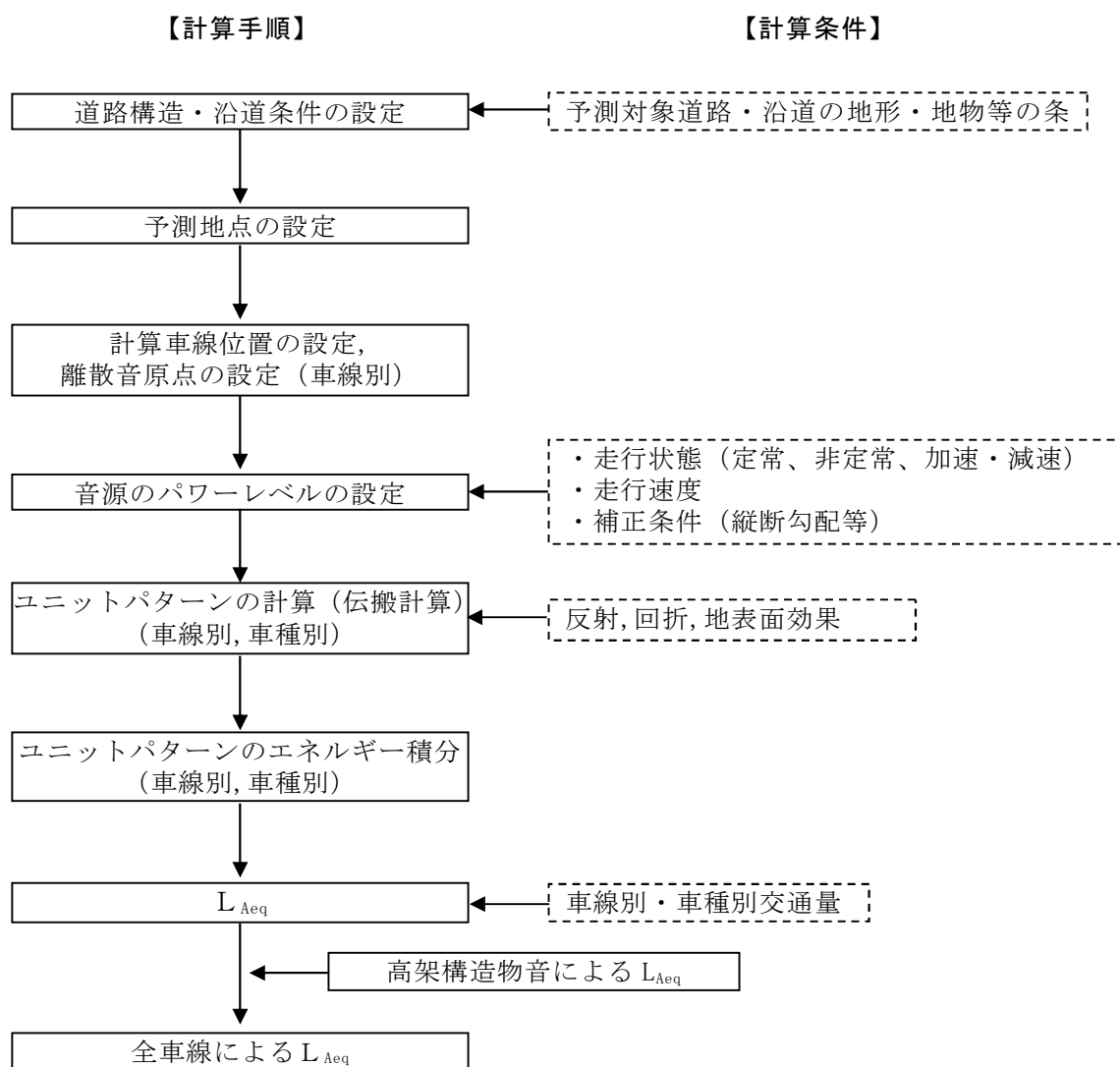


図 2 予測手順

5. 評価指標

自動車の走行に係る騒音の評価は、表1(1)に示す環境基準との整合性が図られているかどうかについて検討した。

なお、沼津市における地域のタイプの指定は表1(2)に示すとおりである。

また、予測対象地域における用途地域及び基準値の当てはめを図3に示す。

表1(1) 騒音に係る環境基準（道路に面する地域）

地域の区分	時間区分	基準値
幹線交通を担う道路に近接する空間	昼間(6時～22時)	70dB 以下
	夜間(22時～6時)	65dB 以下
B 地域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する地域 及び C 地域のうち車線を有する道路に面する地域	昼間(6時～22時)	65dB 以下
	夜間(22時～6時)	60dB 以下
A 地域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する地域	昼間(6時～22時)	60dB 以下
	夜間(22時～6時)	55dB 以下

※「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年 9 月 30 日、環境庁告示第 64 号）

注）「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道にあっては 4 車線以上の区間に限る。）等を表し、「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、以下のように車線数の区分に応じて道路端からの距離によりその範囲を特定するものである。

- ・ 2 車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15 メートル
- ・ 2 車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20 メートル

表1(2) 地域のタイプの指定

沼津市告示第 89 号（平成 24 年 3 月 30 日）

地域のタイプ	該当地域
A	第 1 種低層住居専用地域、第 1 種中高層住居専用地域及び第 2 種中高層住居専用地域
B	第 1 種住居地域、第 2 種住居地域、準住居地域、市街化調整区域及び別図のうち実線で表示した区域
C	近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域

また、参考として騒音規制法に基づく自動車騒音の限度（要請限度）を表 2(1)に、沼津市における区域の指定を表 2(2)に示す。

表 2(1) 騒音に係る環境基準（道路に面する地域）

区域の区分	時間区分	限度値
幹線交通を担う道路に近接する空間	昼間(6時～22時)	75dB 以下
	夜間(22時～6時)	70dB 以下
b 区域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する区域 及び c 区域のうち車線を有する道路に面する区域	昼間(6時～22時)	75dB 以下
	夜間(22時～6時)	70dB 以下
a 区域のうち 2 車線以上の車線を有する道路に面する区域	昼間(6時～22時)	70dB 以下
	夜間(22時～6時)	65dB 以下
a 区域及び b 区域のうち 1 車線を有する道路に面する区域	昼間(6時～22時)	65dB 以下
	夜間(22時～6時)	55dB 以下

表 2(2) 区域の指定

沼津市告示第 128 号（平成 12 年 10 月 16 日）

区域	該当地域
a	第 1 種低層住居専用地域、第 1 種中高層住居専用地域及び第 2 種中高層住居専用地域
b	第 1 種住居地域、第 2 種住居地域、準住居地域、市街化調整区域及び別図のうち実線で表示した区域
c	近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域

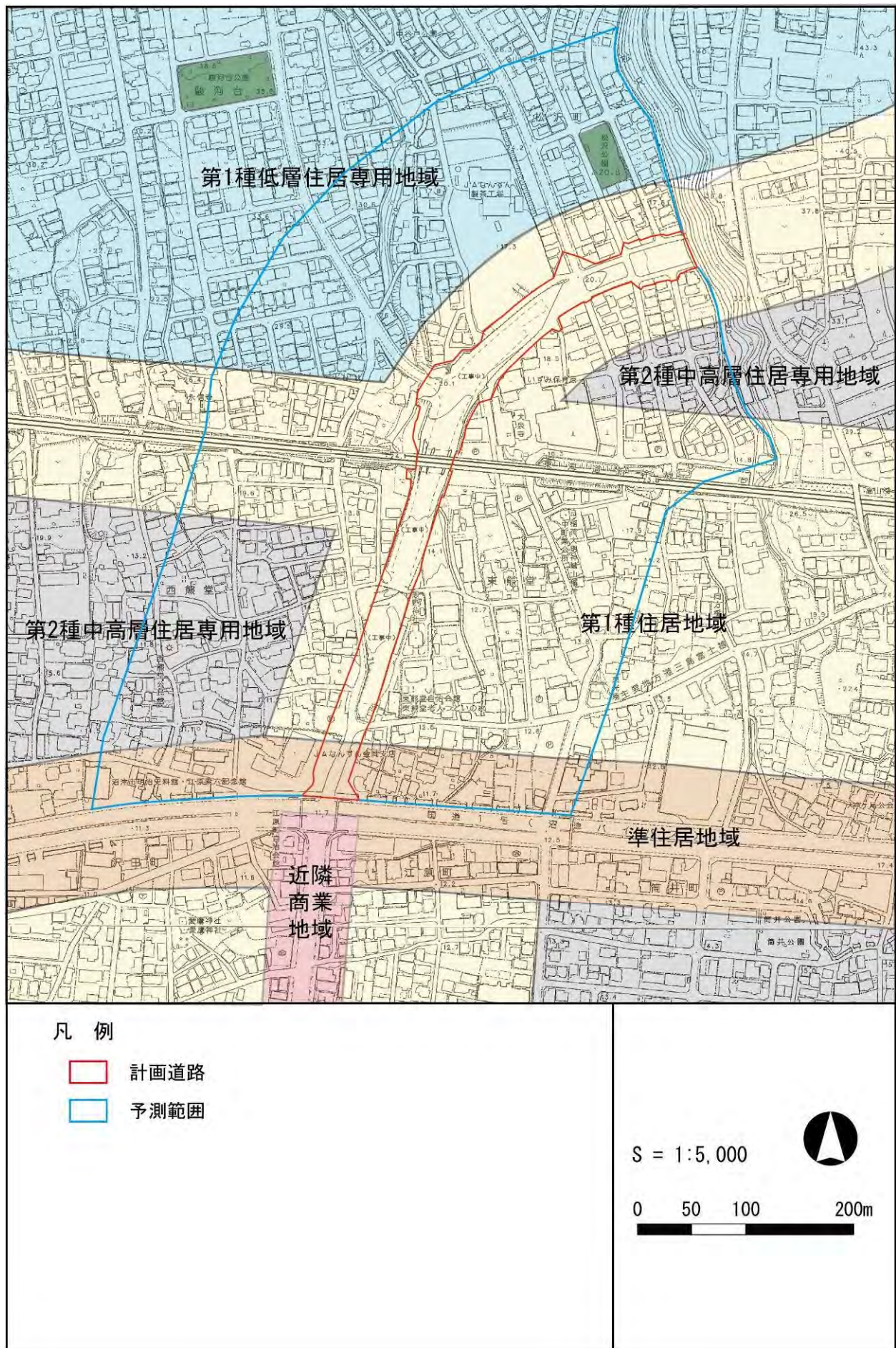


図3 用途地域図（1工区）

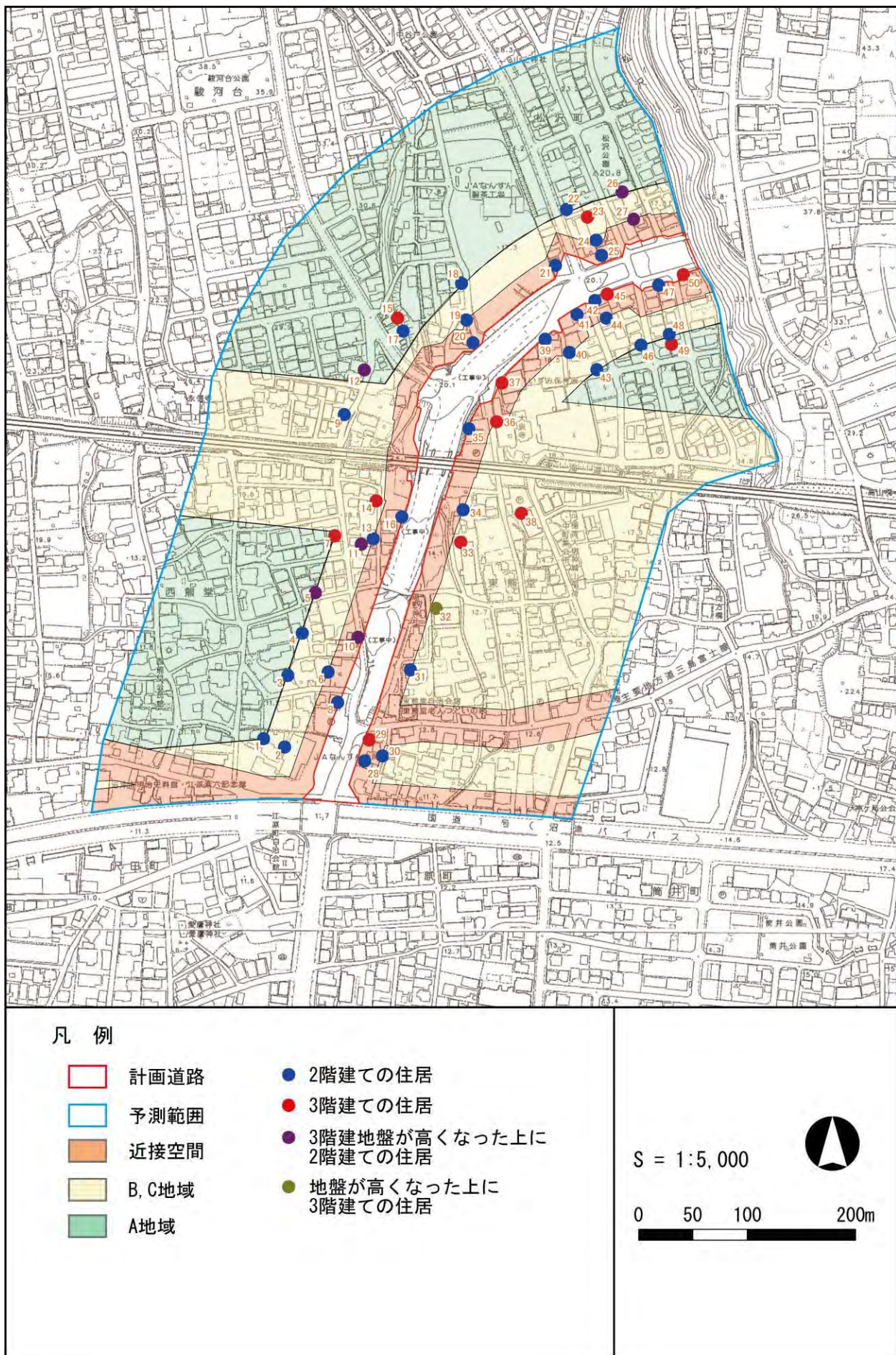


図4 任意点予測位置図

①計画道路密粒舗装：環境基準による評価

無対策時における予測結果を表3、図5に示す。

表の地点番号は図4に示す位置である。平面コンター図は、図5に示すとおりである。

予測結果は、供用済み区間において環境基準値を上回る部分がある。

表3(1) 密粒舗装における予測結果（無対策時：環境基準評価：西側）

予測方向	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		評価
				昼間	夜間	昼間	夜間	
西側	1	4.2	A	60	55	57	55	○
		1.2	A	60	55	56	54	○
	2	4.2	B, C	65	60	60	58	○
		1.2	B, C	65	60	59	57	○
	3	4.2	A	60	55	55	54	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	4	4.2	A	60	55	56	54	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	5	7.2	A	60	55	58	56	×
		4.2	A	60	55	57	55	○
	6	4.2	B, C	65	60	59	58	○
		1.2	B, C	65	60	57	55	○
	7	7.2	A	60	55	59	58	×
		4.2	A	60	55	58	57	×
		1.2	A	60	55	57	55	○
	8	4.2	近接	70	65	66	64	○
		1.2	近接	70	65	61	60	○
	9	4.2	B, C	65	60	59	57	○
		1.2	B, C	65	60	58	57	○
	10	7.2	近接	70	65	64	62	○
		4.2	近接	70	65	62	60	○
	11	7.2	B, C	65	60	62	61	×
		4.2	B, C	65	60	61	60	○
	12	7.2	A	60	55	59	58	×
		4.2	A	60	55	59	58	×
	13	4.2	B, C	65	60	63	62	×
		1.2	B, C	65	60	61	60	○
	14	7.2	B, C	65	60	63	62	×
		4.2	B, C	65	60	63	61	×
		1.2	B, C	65	60	61	60	○
	15	7.2	A	60	55	59	57	×
		4.2	A	60	55	58	56	×
		1.2	A	60	55	57	55	○
	16	4.2	近接	70	65	69	68	×
		1.2	近接	70	65	68	67	×
	17	4.2	A	60	55	60	58	×
		1.2	A	60	55	59	57	×
	18	4.2	A	60	55	56	54	○
		1.2	A	60	55	55	54	○
	19	4.2	B, C	65	60	56	54	○
		1.2	B, C	65	60	53	51	○
	20	4.2	近接	70	65	57	55	○
		1.2	近接	70	65	50	48	○
	21	4.2	近接	70	65	64	63	○
		1.2	近接	70	65	64	62	○
	22	4.2	A	60	55	59	58	×
		1.2	A	60	55	59	57	×
	23	7.2	B, C	65	60	61	60	○
		4.2	B, C	65	60	60	59	○
		1.2	B, C	65	60	59	58	○
	24	4.2	B, C	65	60	64	62	×
		1.2	B, C	65	60	63	61	×
	25	4.2	近接	70	65	67	65	○
		1.2	近接	70	65	67	65	○
	26	7.2	A	60	55	59	58	×
		4.2	A	60	55	58	57	×
	27	7.2	B, C	65	60	63	61	×
		4.2	B, C	65	60	62	60	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。網掛けは環境基準を超えていることを示す。
予測結果は、計画道路のみの値である。

表3(2) 密粒舗装における予測結果（無対策時：環境基準評価：東側）

予測 方向	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		
				昼間	夜間	昼間	夜間	評価
東側	28	4.2	近接	70	65	65	64	○
		1.2	近接	70	65	65	64	○
	29	7.2	近接	70	65	66	65	○
		4.2	近接	70	65	66	65	○
	30	1.2	近接	70	65	66	65	○
		4.2	B, C	65	60	62	61	×
	31	1.2	B, C	65	60	62	61	×
		4.2	B, C	65	60	61	60	○
	32	1.2	B, C	65	60	59	57	○
		10.2	B, C	65	60	63	61	×
	33	7.2	B, C	65	60	61	60	○
		4.2	B, C	65	60	59	57	○
	34	7.2	B, C	65	60	63	61	×
		4.2	B, C	65	60	60	58	○
	35	1.2	B, C	65	60	56	55	○
		4.2	B, C	65	60	62	60	○
	36	1.2	B, C	65	60	57	56	○
		4.2	近接	70	65	67	66	×
	37	1.2	近接	70	65	56	55	○
		7.2	B, C	65	60	64	63	×
	38	4.2	B, C	65	60	61	59	○
		1.2	B, C	65	60	57	55	○
	39	7.2	近接	70	65	67	65	○
		4.2	近接	70	65	64	63	○
	40	1.2	近接	70	65	57	56	○
		7.2	B, C	65	60	58	57	○
	41	4.2	B, C	65	60	57	55	○
		1.2	B, C	65	60	55	54	○
	42	4.2	近接	70	65	67	65	○
		1.2	近接	70	65	64	63	○
	43	7.2	近接	70	65	68	66	×
		4.2	近接	70	65	68	66	×
	44	1.2	近接	70	65	68	66	×
		4.2	近接	70	65	68	67	×
	45	1.2	近接	70	65	68	67	×
		4.2	A	60	55	60	59	×
	46	1.2	A	60	55	59	58	×
		4.2	B, C	65	60	64	63	×
	47	1.2	B, C	65	60	64	62	×
		7.2	近接	70	65	68	66	×
	48	4.2	近接	70	65	68	67	×
		1.2	近接	70	65	68	67	×
	49	4.2	A	60	55	59	58	×
		1.2	A	60	55	58	57	×
	50	4.2	近接	70	65	66	64	○
		1.2	近接	70	65	59	57	○
	51	4.2	A	60	55	58	57	×
		1.2	A	60	55	57	55	○
	52	7.2	A	60	55	59	57	×
		4.2	A	60	55	58	56	×
	53	1.2	A	60	55	56	55	○
		7.2	近接	70	65	67	66	×
	54	4.2	近接	70	65	62	60	○
		1.2	近接	70	65	56	54	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。網掛けは環境基準を超えていることを示す。
予測結果は、計画道路のみの値である。

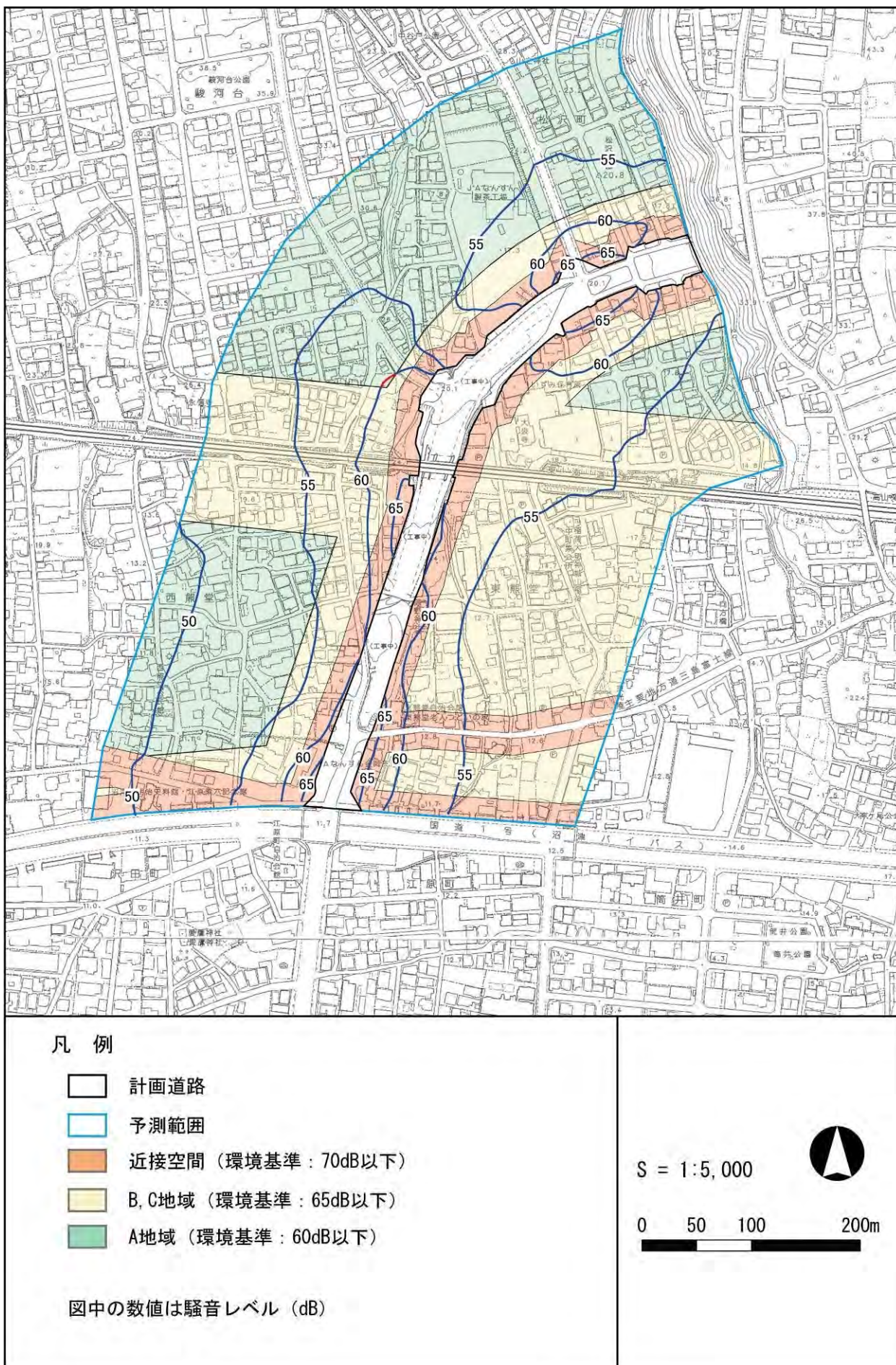
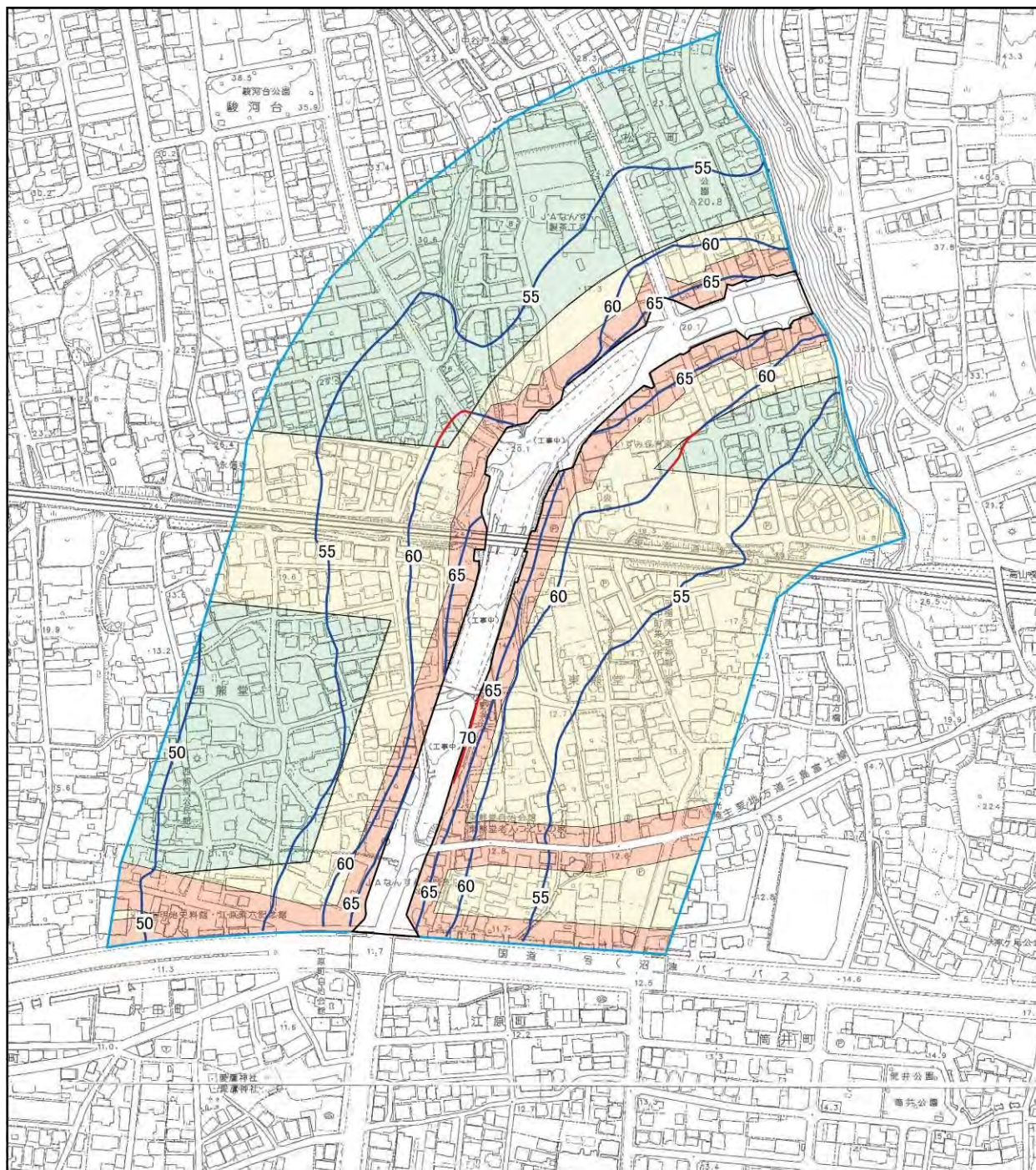


図5(1) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：無対策時：昼間：地上1.2m）



凡 例

- 計画道路
- 予測範囲
- 近接空間（環境基準：70dB以下）
- B, C地域（環境基準：65dB以下）
- A地域（環境基準：60dB以下）

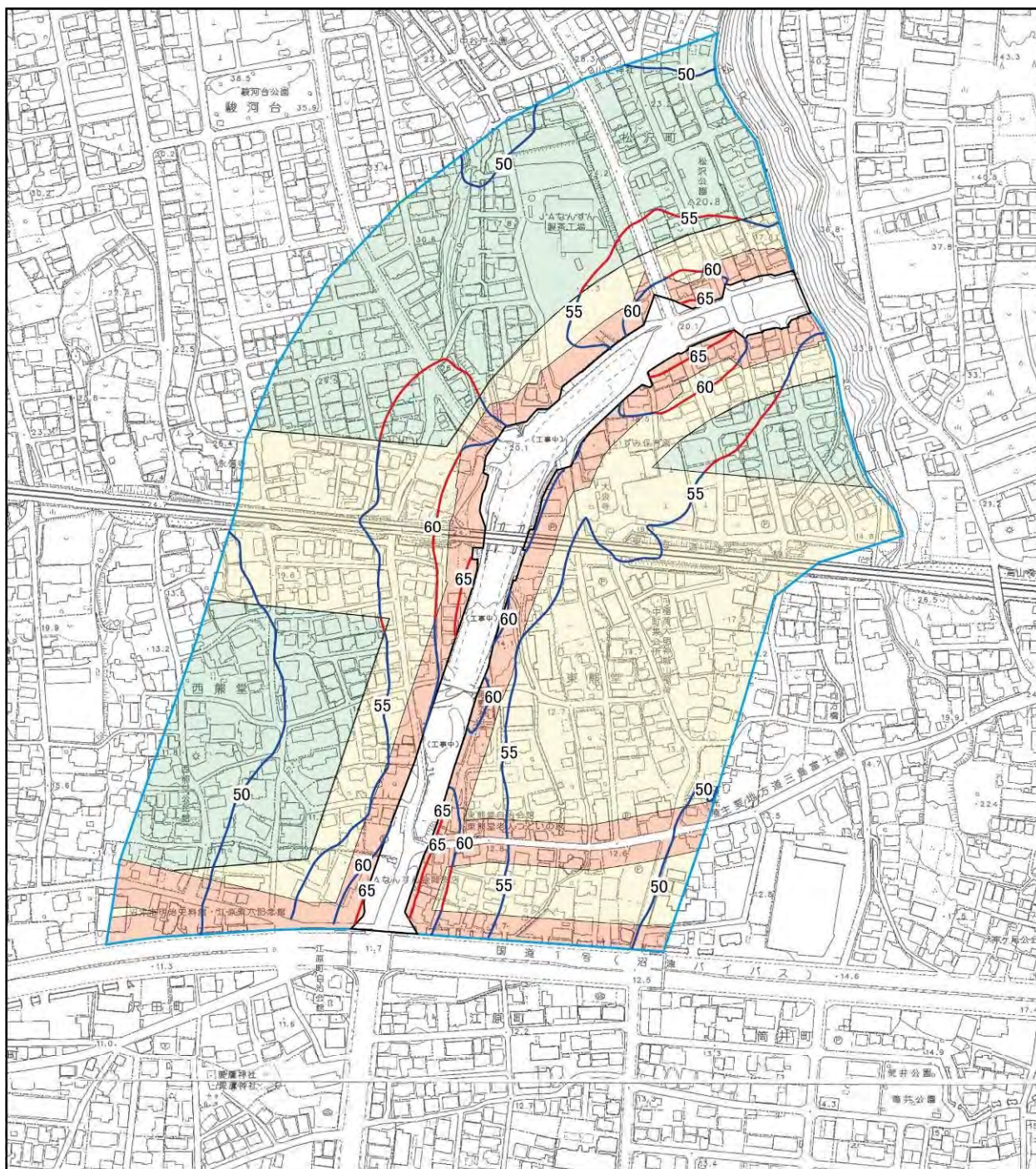
図中の赤線は、予測結果が環境基準を上回る部分を示す。
図中の数値は騒音レベル (dB)

S = 1:5,000



0 50 100 200m

図5(2) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：無対策時：昼間：地上4.2m）



凡 例

- 計画道路
- 予測範囲
- 近接空間（環境基準：65dB以下）
- B, C地域（環境基準：60dB以下）
- A地域（環境基準：55dB以下）

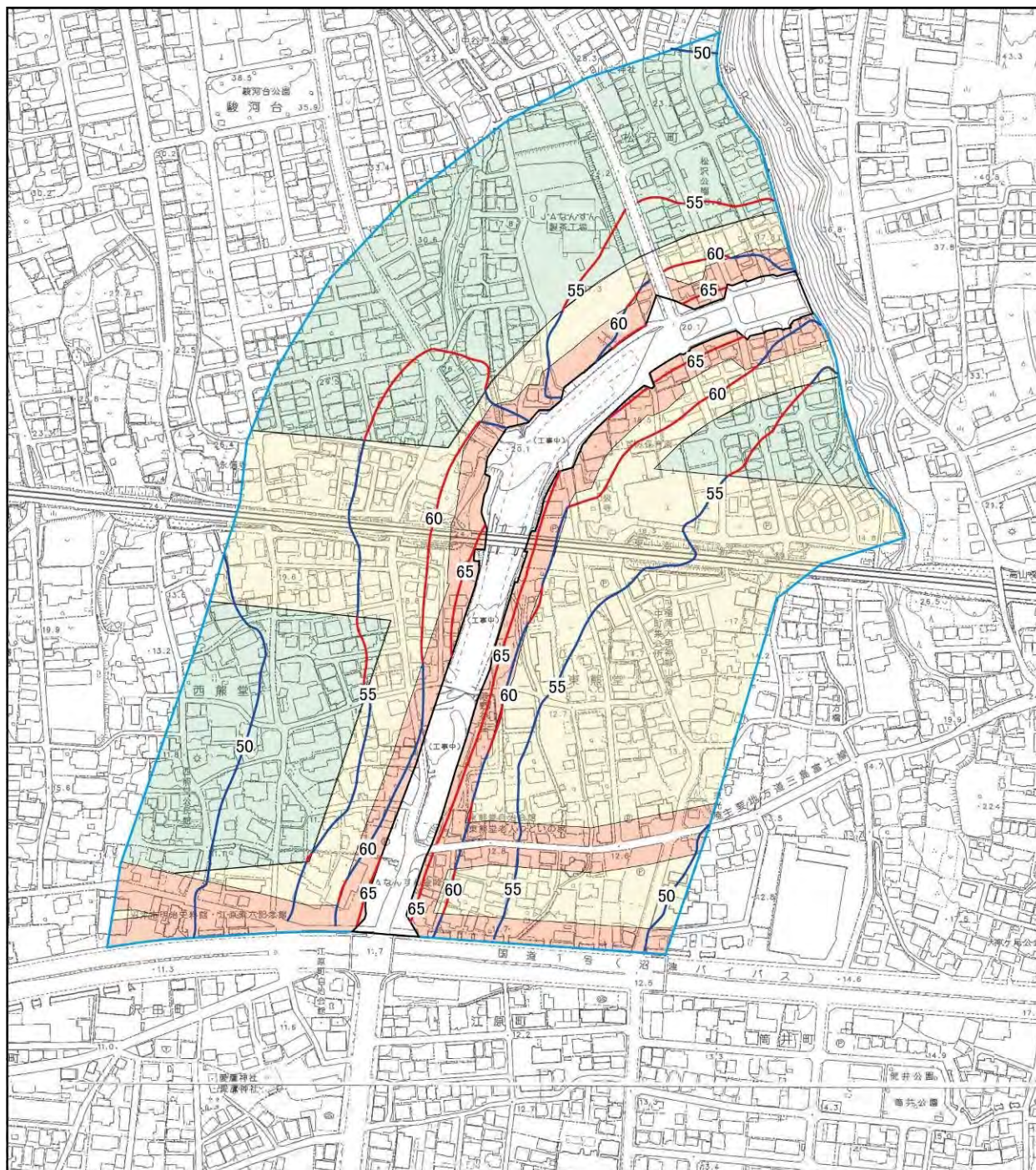
図中の赤線は、予測結果が環境基準を上回る部分を示す。
図中の数値は騒音レベル(dB)

S = 1:5,000



0 50 100 200m

図5(3) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：無対策時：夜間：地上1.2m）



凡 例

- 計画道路
- 予測範囲
- 近接空間（環境基準：65dB以下）
- B, C地域（環境基準：60dB以下）
- A地域（環境基準：55dB以下）

図中の赤線は、予測結果が環境基準を上回る部分を示す。
図中の数値は騒音レベル (dB)

S = 1:5,000



0 50 100 200m

図5(4) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：無対策時：夜間：地上4.2m）

密粒舗装において環境基準を満たすための遮音壁対策検討を行った。

環境基準を満たすための遮音壁の設置高さ及び設置範囲は図6 に示すとおりである。

遮音壁設置条件における予測結果は表4、図7 に示すとおりである。

なお、図4 中に示す地点 No. 42、No. 45 の 2 件については、前面が交差点となっていることから遮音壁による対策により環境基準を満たすことはできない状況である（官民境界に設置する方法も考えられるが、この場合、家の出入りができなくなる。）。



図6 遮音壁設置範囲図（密粒舗装）

表4(1) 密粒舗装における予測結果（遮音壁対策時：環境基準評価：西側）

予測 方向 西側	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		
				昼間	夜間	昼間	夜間	評価
	1	4.2	A	60	55	56	55	○
		1.2	A	60	55	56	54	○
	2	4.2	B, C	65	60	59	58	○
		1.2	B, C	65	60	58	57	○
	3	4.2	A	60	55	54	53	○
		1.2	A	60	55	53	52	○
	4	4.2	A	60	55	54	52	○
		1.2	A	60	55	53	51	○
	5	7.2	A	60	55	55	53	○
		4.2	A	60	55	54	53	○
	6	4.2	B, C	65	60	58	56	○
		1.2	B, C	65	60	56	54	○
	7	7.2	A	60	55	55	54	○
		4.2	A	60	55	54	52	○
		1.2	A	60	55	52	51	○
	8	4.2	近接	70	65	65	64	○
		1.2	近接	70	65	61	60	○
	9	4.2	B, C	65	60	54	52	○
		1.2	B, C	65	60	52	50	○
	10	7.2	近接	70	65	62	60	○
		4.2	近接	70	65	60	58	○
	11	7.2	B, C	65	60	58	57	○
		4.2	B, C	65	60	56	55	○
	12	7.2	A	60	55	57	55	○
		4.2	A	60	55	56	54	○
	13	4.2	B, C	65	60	58	57	○
		1.2	B, C	65	60	55	54	○
	14	7.2	B, C	65	60	60	58	○
		4.2	B, C	65	60	57	56	○
		1.2	B, C	65	60	55	53	○
	15	7.2	A	60	55	55	54	○
		4.2	A	60	55	54	52	○
		1.2	A	60	55	51	50	○
	16	4.2	近接	70	65	65	64	○
		1.2	近接	70	65	59	57	○
	17	4.2	A	60	55	56	55	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	18	4.2	A	60	55	50	48	○
		1.2	A	60	55	48	47	○
	19	4.2	B, C	65	60	51	49	○
		1.2	B, C	65	60	49	47	○
	20	4.2	近接	70	65	52	50	○
		1.2	近接	70	65	44	42	○
	21	4.2	近接	70	65	55	54	○
		1.2	近接	70	65	51	50	○
	22	4.2	A	60	55	55	54	○
		1.2	A	60	55	55	53	○
	23	7.2	B, C	65	60	57	56	○
		4.2	B, C	65	60	56	54	○
		1.2	B, C	65	60	55	53	○
	24	4.2	B, C	65	60	57	56	○
		1.2	B, C	65	60	55	53	○
	25	4.2	近接	70	65	63	62	○
		1.2	近接	70	65	60	58	○
	26	7.2	A	60	55	55	53	○
		4.2	A	60	55	54	52	○
	27	7.2	B, C	65	60	59	57	○
		4.2	B, C	65	60	56	55	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。予測結果は、計画道路のみの値である。

表4(2) 密粒舗装における予測結果（遮音壁対策時：環境基準評価：東側）

予測 方向 東側	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		
				昼間	夜間	昼間	夜間	評価
	28	4.2	近接	70	65	65	64	○
		1.2	近接	70	65	65	64	○
	29	7.2	近接	70	65	66	64	○
		4.2	近接	70	65	65	64	○
		1.2	近接	70	65	65	64	○
	30	4.2	B, C	65	60	61	60	○
		1.2	B, C	65	60	61	60	○
	31	4.2	B, C	65	60	55	54	○
		1.2	B, C	65	60	54	53	○
	32	10.2	B, C	65	60	57	55	○
		7.2	B, C	65	60	55	53	○
		4.2	B, C	65	60	53	51	○
	33	7.2	B, C	65	60	57	56	○
		4.2	B, C	65	60	54	53	○
		1.2	B, C	65	60	52	50	○
	34	4.2	B, C	65	60	56	55	○
		1.2	B, C	65	60	53	51	○
	35	4.2	近接	70	65	60	58	○
		1.2	近接	70	65	51	49	○
	36	7.2	B, C	65	60	59	57	○
		4.2	B, C	65	60	56	54	○
		1.2	B, C	65	60	53	51	○
	37	7.2	近接	70	65	64	62	○
		4.2	近接	70	65	58	57	○
		1.2	近接	70	65	52	51	○
	38	7.2	B, C	65	60	54	52	○
		4.2	B, C	65	60	52	51	○
		1.2	B, C	65	60	51	50	○
	39	4.2	近接	70	65	64	63	○
		1.2	近接	70	65	59	58	○
	40	4.2	B, C	65	60	60	58	○
		1.2	B, C	65	60	58	57	○
	41	4.2	近接	70	65	66	65	○
		1.2	近接	70	65	64	63	○
	42	4.2	近接	70	65	68	66	×
		1.2	近接	70	65	68	66	×
	43	4.2	A	60	55	57	55	○
		1.2	A	60	55	56	54	○
	44	4.2	B, C	65	60	62	60	○
		1.2	B, C	65	60	62	60	○
	45	7.2	近接	70	65	68	66	×
		4.2	近接	70	65	68	66	×
		1.2	近接	70	65	68	66	×
	46	4.2	A	60	55	56	54	○
		1.2	A	60	55	56	54	○
	47	4.2	近接	70	65	57	55	○
		1.2	近接	70	65	55	53	○
	48	4.2	A	60	55	55	53	○
		1.2	A	60	55	54	52	○
	49	7.2	A	60	55	55	53	○
		4.2	A	60	55	54	52	○
		1.2	A	60	55	53	52	○
	50	7.2	近接	70	65	60	59	○
		4.2	近接	70	65	55	54	○
		1.2	近接	70	65	52	51	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。網掛けは環境基準を超えていることを示す。
予測結果は、計画道路のみの値である。

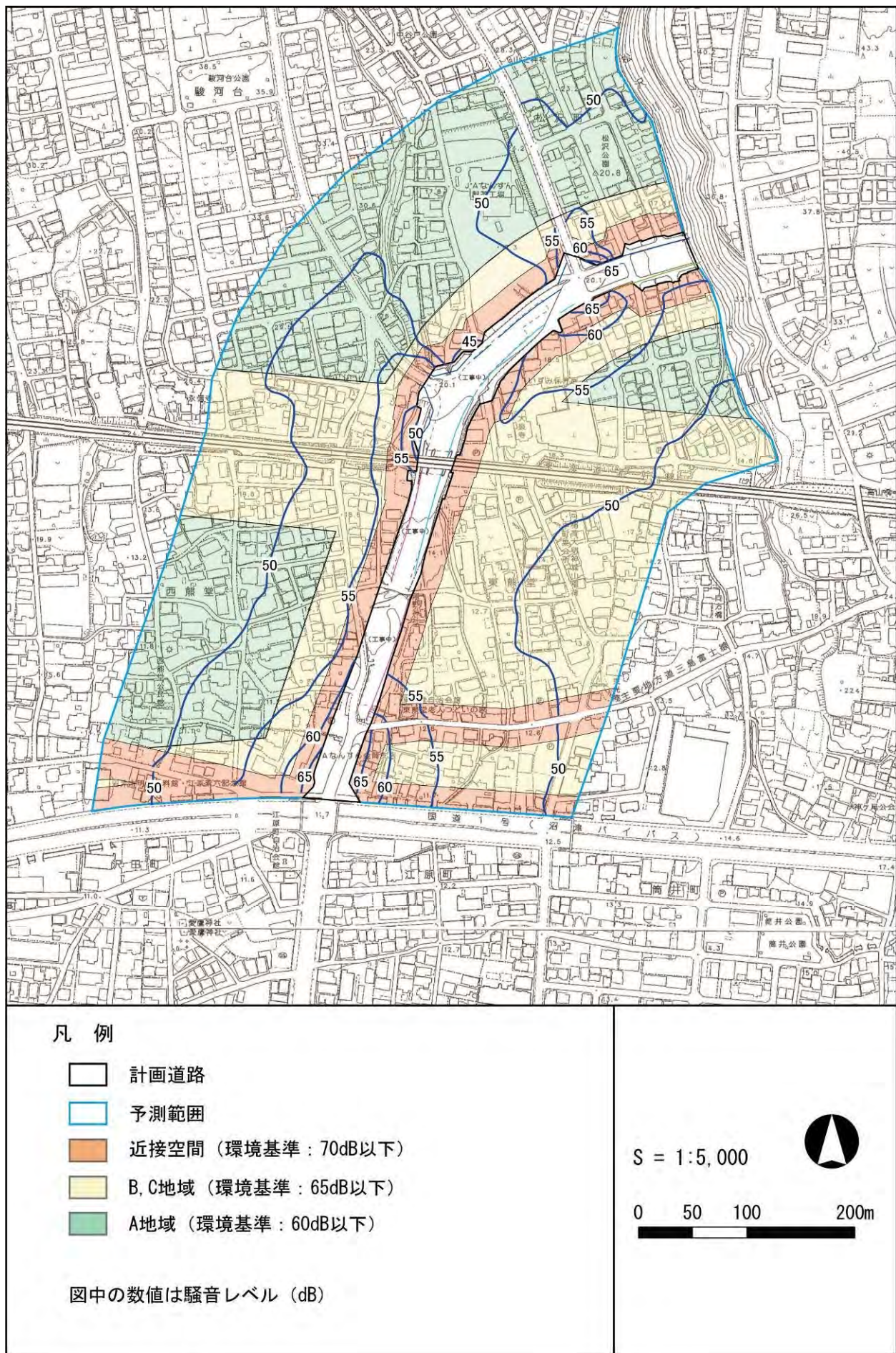


図7(1) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：遮音壁対策時：昼間：地上1.2m）

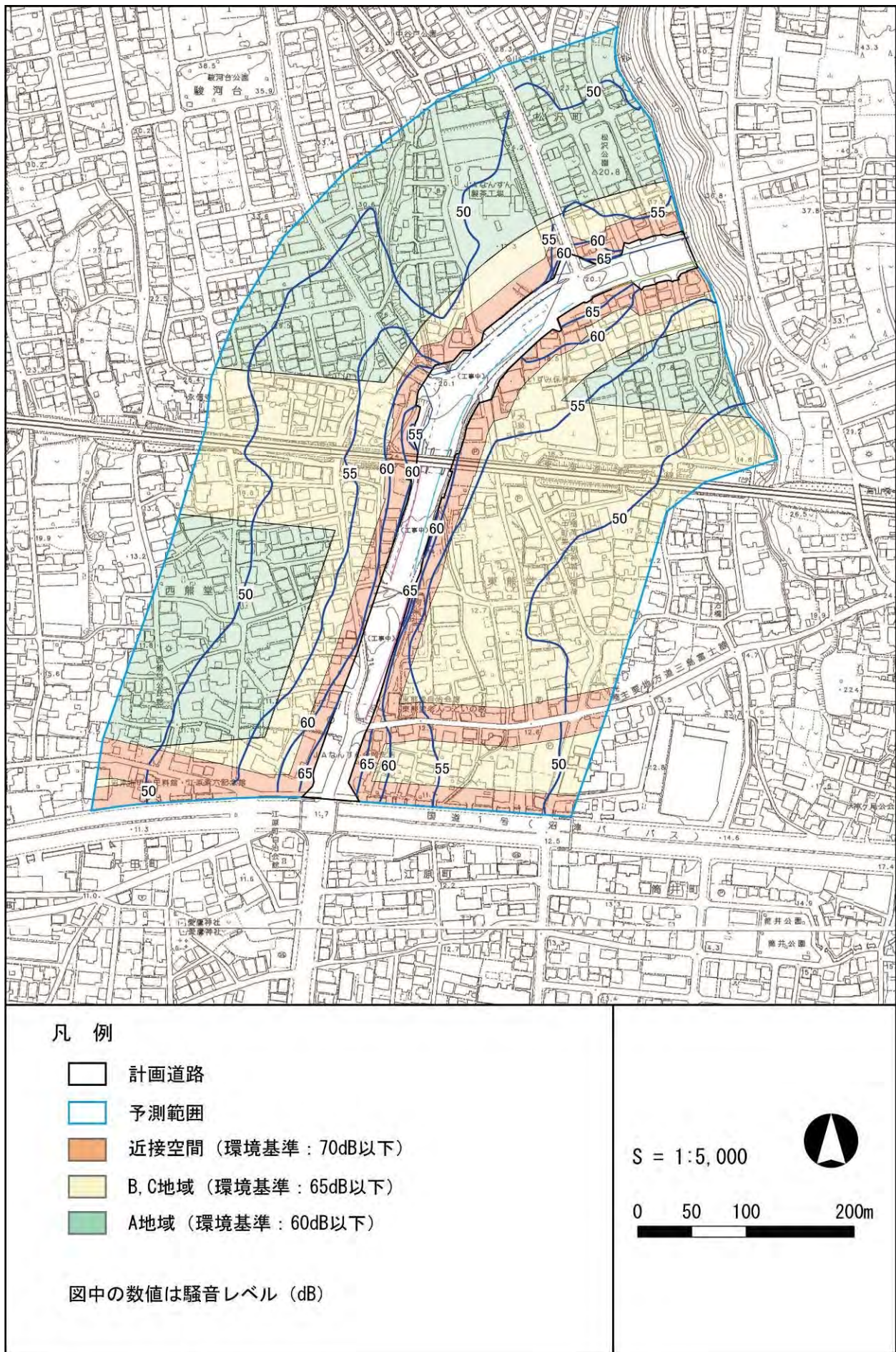


図7(2) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：遮音壁対策時：昼間：地上4.2m）

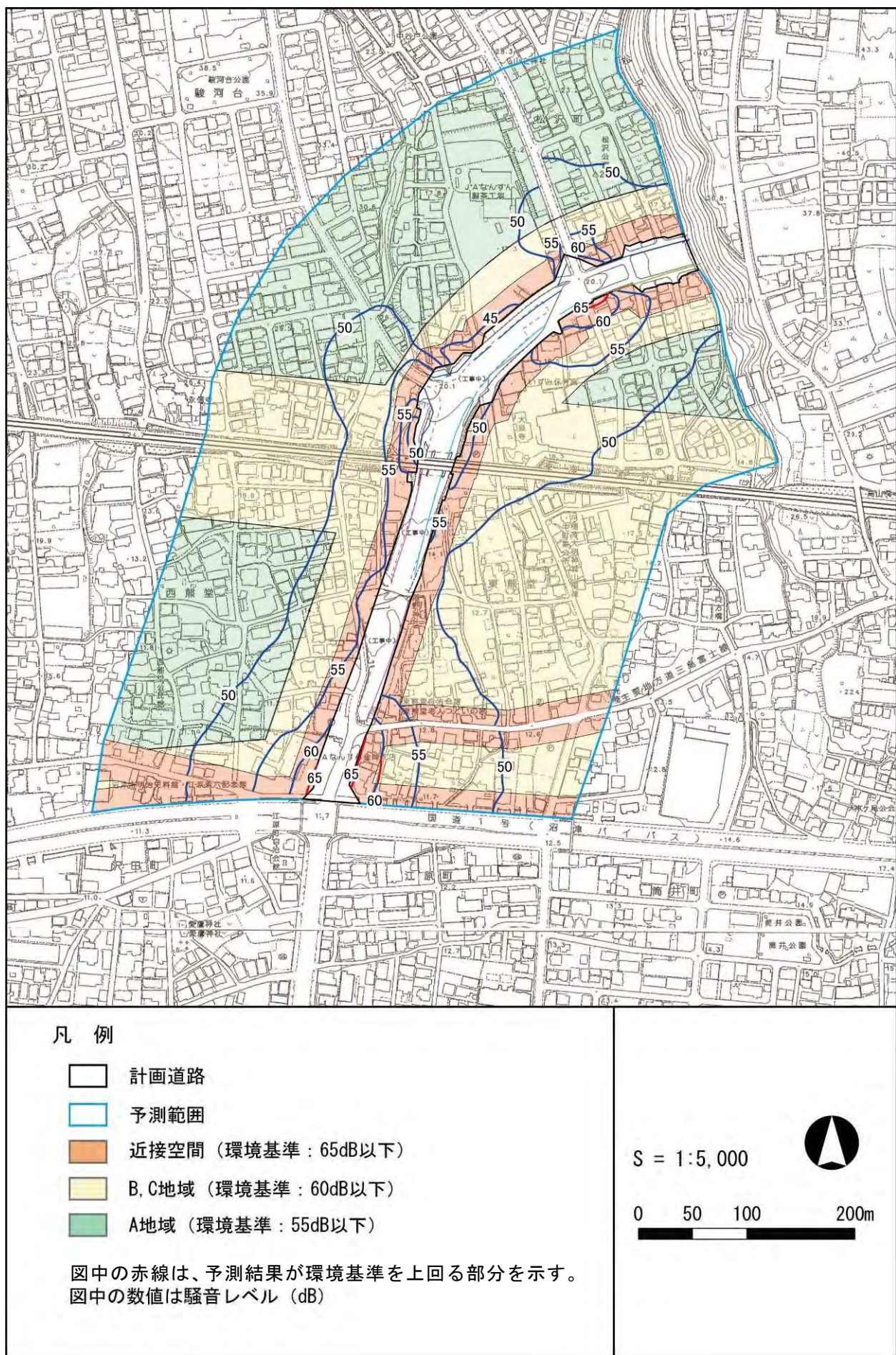
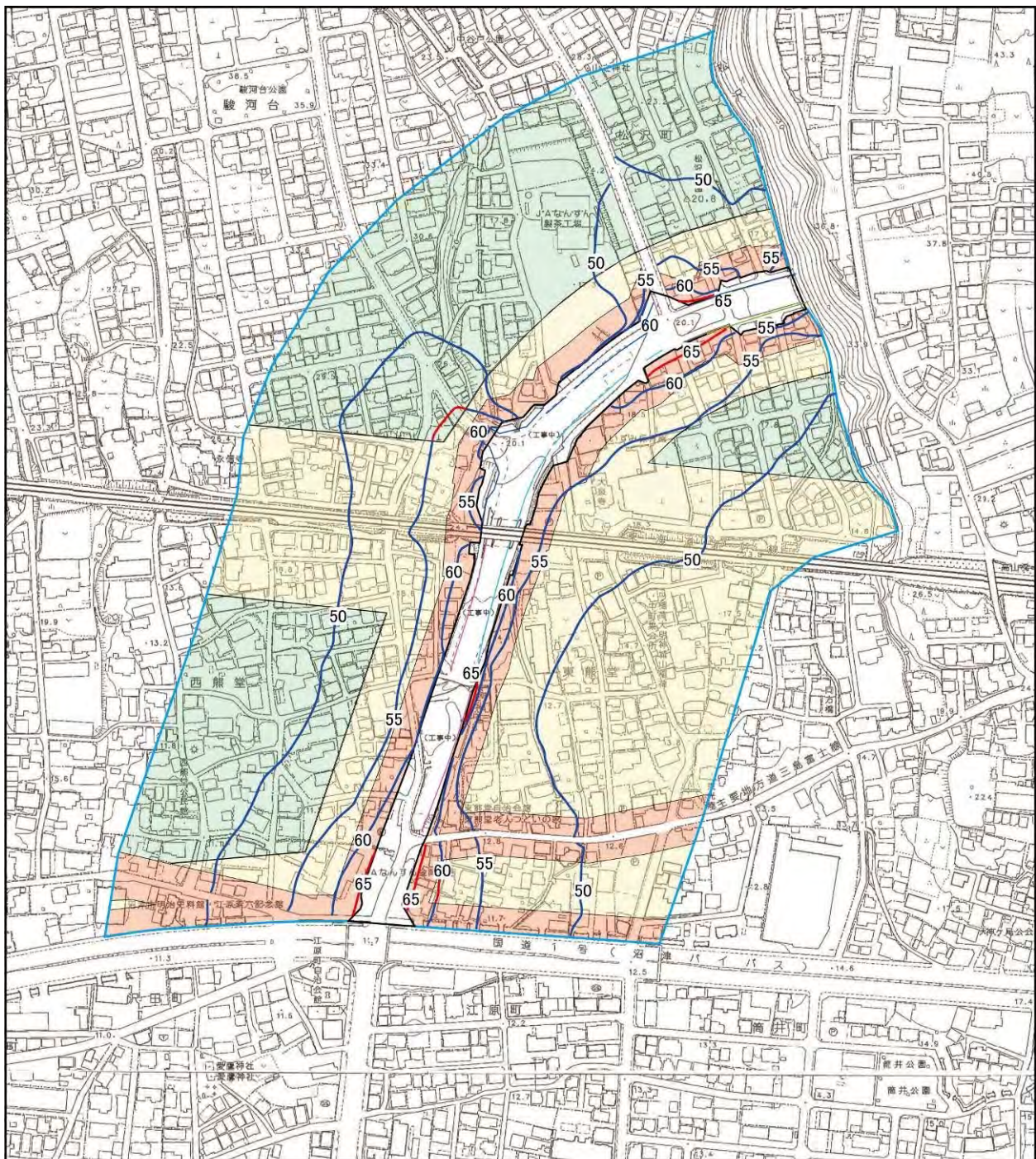


図7(3) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：遮音壁対策時：夜間：地上1.2m）



凡 例

- 計画道路
- 予測範囲
- 近接空間（環境基準：65dB以下）
- B,C地域（環境基準：60dB以下）
- A地域（環境基準：55dB以下）

図中の赤線は、予測結果が環境基準を上回る部分を示す。
図中の数値は騒音レベル（dB）

S = 1:5,000

0 50 100 200m



図7(4) 予測結果平面コンター図（密粒舗装：遮音壁対策時：夜間：地上4.2m）

②計画道路排水性舗装（1層式施工後0年）：環境基準による評価

計画道路全線を排水性舗装（1層式施工後0年）とした場合（遮音壁なし）における予測結果を表5に示す。表の地点番号は図4に示す位置である。

平面コンター図は、図8に示すとおりである。

予測結果は、全て環境基準値以下となった。

表5(1) 排水性舗装における予測結果（遮音壁なし：環境基準評価：西側）

予測方向	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		評価
				昼間	夜間	昼間	夜間	
西側	1	4.2	A	60	55	52	51	○
		1.2	A	60	55	51	50	○
	2	4.2	B, C	65	60	55	53	○
		1.2	B, C	65	60	54	53	○
	3	4.2	A	60	55	50	49	○
		1.2	A	60	55	49	48	○
	4	4.2	A	60	55	51	50	○
		1.2	A	60	55	50	49	○
	5	7.2	A	60	55	52	51	○
		4.2	A	60	55	51	50	○
	6	4.2	B, C	65	60	54	53	○
		1.2	B, C	65	60	52	51	○
	7	7.2	A	60	55	54	53	○
		4.2	A	60	55	53	52	○
		1.2	A	60	55	52	51	○
	8	4.2	近接	70	65	61	60	○
		1.2	近接	70	65	57	56	○
	9	4.2	B, C	65	60	54	53	○
		1.2	B, C	65	60	53	52	○
	10	7.2	近接	70	65	58	57	○
		4.2	近接	70	65	56	56	○
	11	7.2	B, C	65	60	57	56	○
		4.2	B, C	65	60	56	55	○
	12	7.2	A	60	55	55	53	○
		4.2	A	60	55	54	53	○
	13	4.2	B, C	65	60	57	56	○
		1.2	B, C	65	60	55	54	○
	14	7.2	B, C	65	60	58	57	○
		4.2	B, C	65	60	57	56	○
		1.2	B, C	65	60	56	55	○
	15	7.2	A	60	55	54	53	○
		4.2	A	60	55	53	52	○
		1.2	A	60	55	52	51	○
	16	4.2	近接	70	65	63	62	○
		1.2	近接	70	65	62	61	○
	17	4.2	A	60	55	55	54	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	18	4.2	A	60	55	52	51	○
		1.2	A	60	55	51	50	○
	19	4.2	B, C	65	60	52	51	○
		1.2	B, C	65	60	50	48	○
	20	4.2	近接	70	65	52	51	○
		1.2	近接	70	65	47	45	○
	21	4.2	近接	70	65	60	58	○
		1.2	近接	70	65	59	58	○
	22	4.2	A	60	55	55	54	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	23	7.2	B, C	65	60	56	55	○
		4.2	B, C	65	60	56	55	○
		1.2	B, C	65	60	55	54	○
	24	4.2	B, C	65	60	59	58	○
		1.2	B, C	65	60	58	57	○
	25	4.2	近接	70	65	62	61	○
		1.2	近接	70	65	62	61	○
	26	7.2	A	60	55	55	54	○
		4.2	A	60	55	54	53	○
	27	7.2	B, C	65	60	58	57	○
		4.2	B, C	65	60	57	56	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。予測結果は、計画道路のみの値である。

表5(2) 排水性舗装における予測結果（無対策時：環境基準評価：東側）

予測 方向	地点 No	予測高さ (m)	区分	環境基準値 (dB)		予測結果 (dB)		
				昼間	夜間	昼間	夜間	評価
東側	28	4.2	近接	70	65	61	60	○
		1.2	近接	70	65	60	60	○
	29	7.2	近接	70	65	61	60	○
		4.2	近接	70	65	61	60	○
		1.2	近接	70	65	61	60	○
	30	4.2	B, C	65	60	57	57	○
		1.2	B, C	65	60	57	56	○
	31	4.2	B, C	65	60	56	55	○
		1.2	B, C	65	60	54	53	○
	32	10.2	B, C	65	60	57	57	○
		7.2	B, C	65	60	56	55	○
		4.2	B, C	65	60	54	53	○
	33	7.2	B, C	65	60	57	56	○
		4.2	B, C	65	60	55	54	○
		1.2	B, C	65	60	51	51	○
	34	4.2	B, C	65	60	56	55	○
		1.2	B, C	65	60	52	52	○
	35	4.2	近接	70	65	62	61	○
		1.2	近接	70	65	52	51	○
	36	7.2	B, C	65	60	59	58	○
		4.2	B, C	65	60	56	55	○
		1.2	B, C	65	60	52	51	○
	37	7.2	近接	70	65	62	61	○
		4.2	近接	70	65	59	58	○
		1.2	近接	70	65	53	52	○
	38	7.2	B, C	65	60	53	52	○
		4.2	B, C	65	60	52	51	○
		1.2	B, C	65	60	50	49	○
	39	4.2	近接	70	65	62	61	○
		1.2	近接	70	65	59	58	○
	40	4.2	B, C	65	60	58	57	○
		1.2	B, C	65	60	57	56	○
	41	4.2	近接	70	65	63	62	○
		1.2	近接	70	65	63	62	○
	42	4.2	近接	70	65	63	62	○
		1.2	近接	70	65	63	62	○
	43	4.2	A	60	55	55	54	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	44	4.2	B, C	65	60	59	58	○
		1.2	B, C	65	60	59	58	○
	45	7.2	近接	70	65	63	62	○
		4.2	近接	70	65	63	62	○
		1.2	近接	70	65	64	63	○
	46	4.2	A	60	55	55	53	○
		1.2	A	60	55	54	53	○
	47	4.2	近接	70	65	60	59	○
		1.2	近接	70	65	54	53	○
	48	4.2	A	60	55	53	52	○
		1.2	A	60	55	52	51	○
	49	7.2	A	60	55	54	53	○
		4.2	A	60	55	53	52	○
		1.2	A	60	55	52	51	○
	50	7.2	近接	70	65	62	61	○
		4.2	近接	70	65	57	56	○
		1.2	近接	70	65	51	51	○

注) 近接：幹線交通を担う道路に近接する空間。B, C：B 類型又は C 類型の地域。A：A 類型の地域。
時間区分は、昼間 6 時～22 時、夜間 22 時～6 時。予測結果は、計画道路のみの値である。

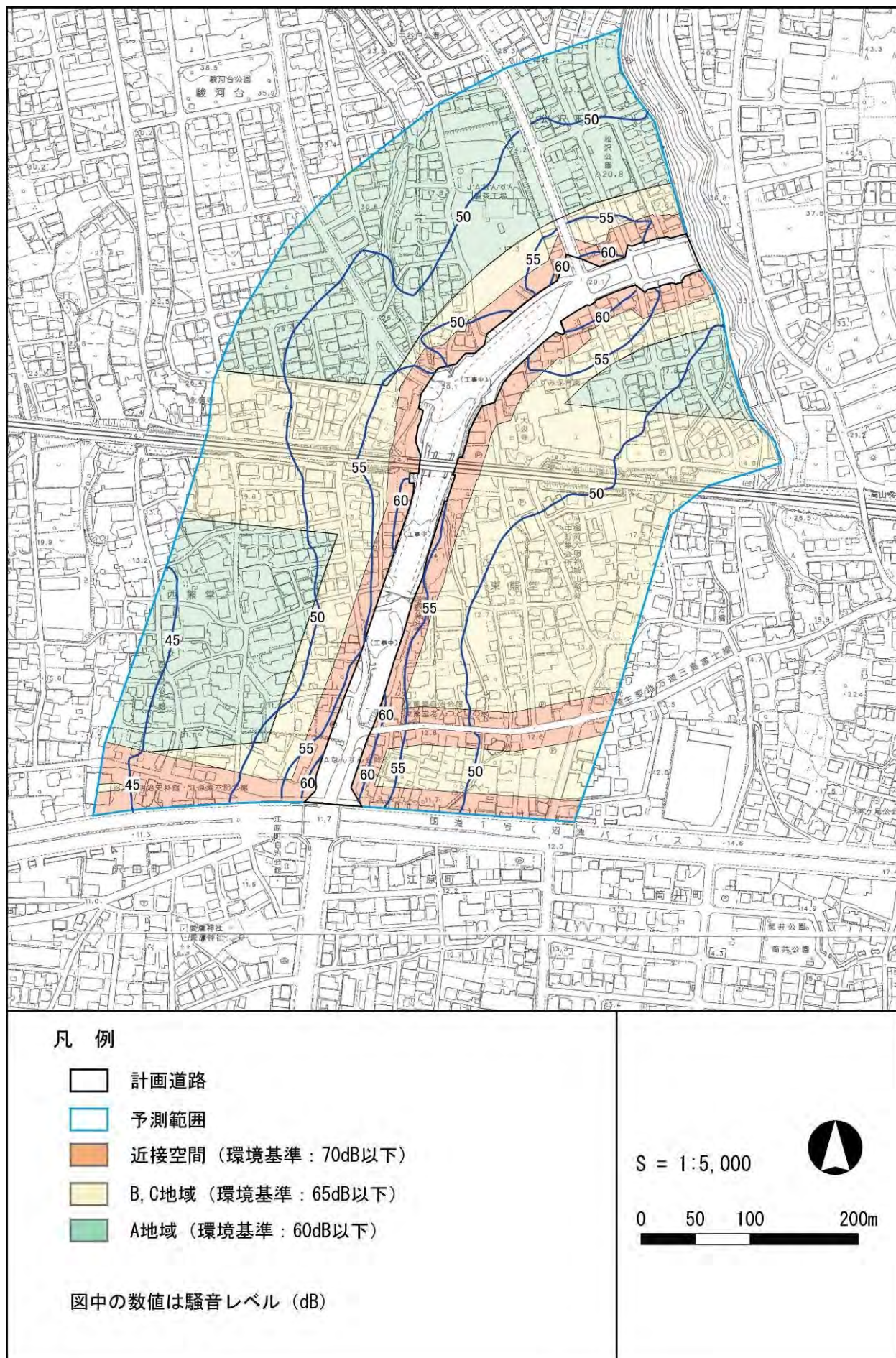


図8(1) 予測結果平面コンター図（排水性舗装[1層式]:無対策時:昼間:地上1.2m)

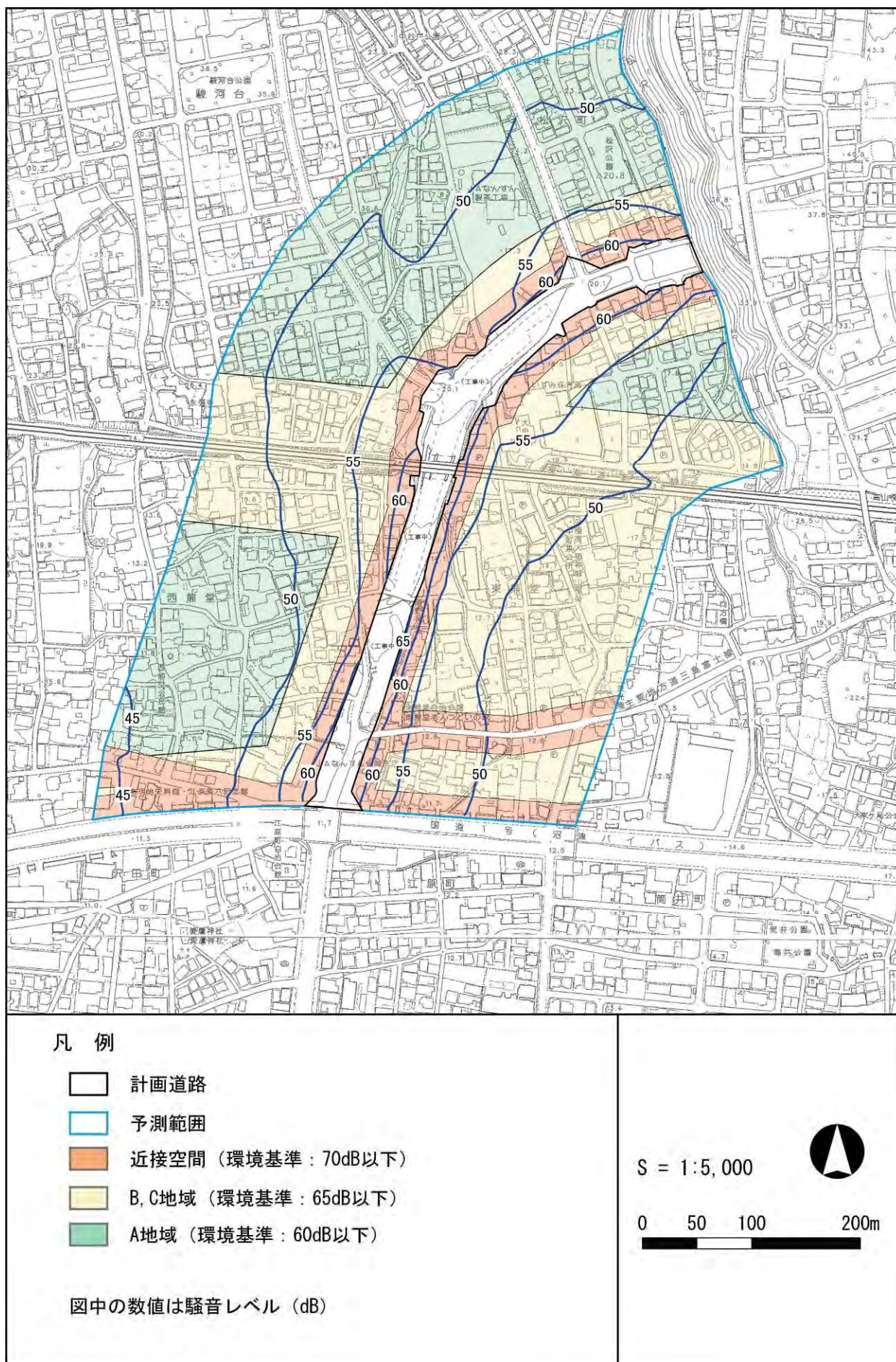
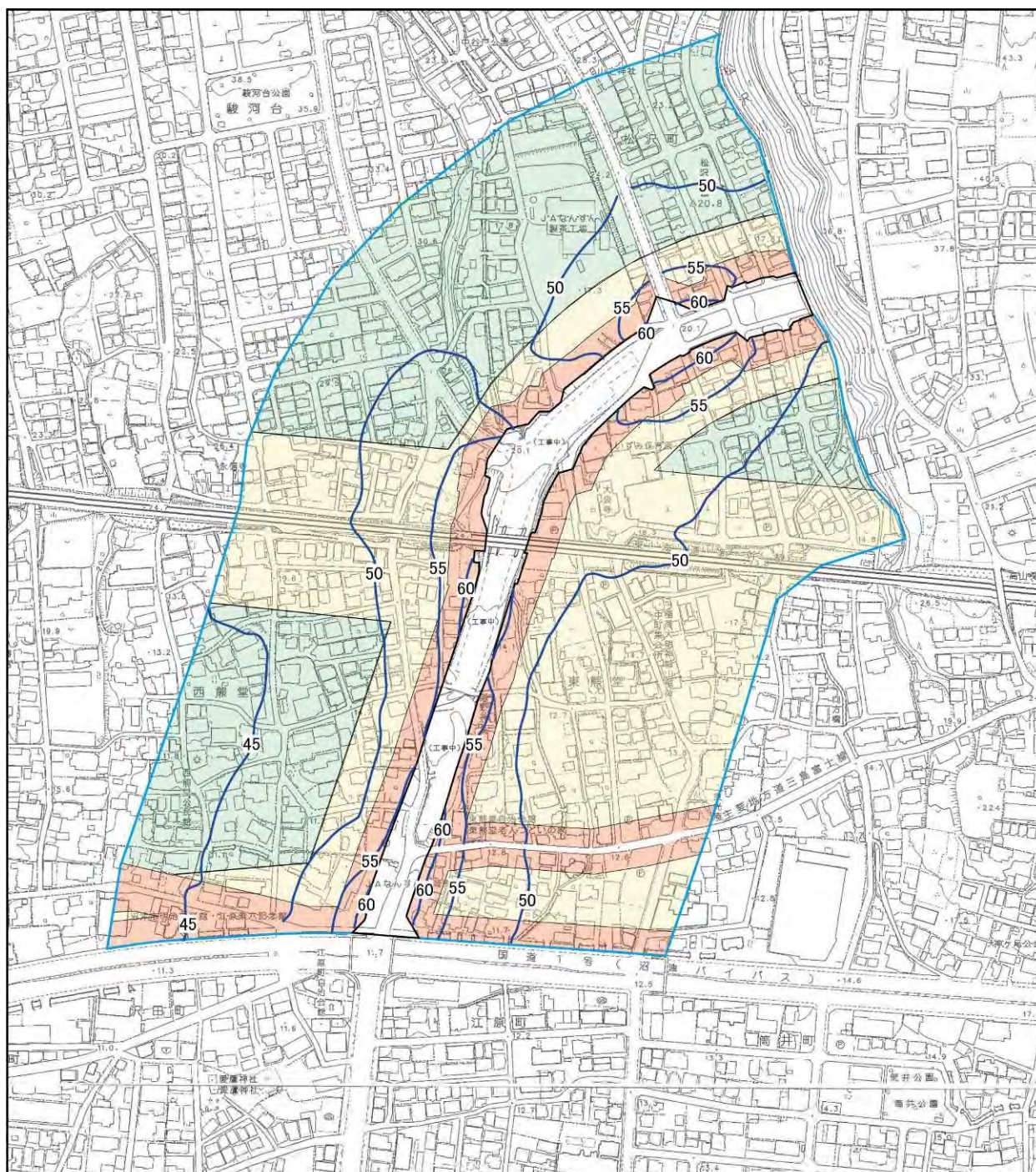


図8(2) 予測結果平面コンター図（排水性舗装[1層式]：無対策時：昼間：地上4.2m）



凡 例

- 計画道路
- 予測範囲
- 近接空間（環境基準：65dB以下）
- B, C地域（環境基準：60dB以下）
- A地域（環境基準：55dB以下）

図中の数値は騒音レベル（dB）

S = 1:5,000



0 50 100 200m



図8(3) 予測結果平面コンター図（排水性舗装[1層式]:無対策時:夜間:地上1.2m)

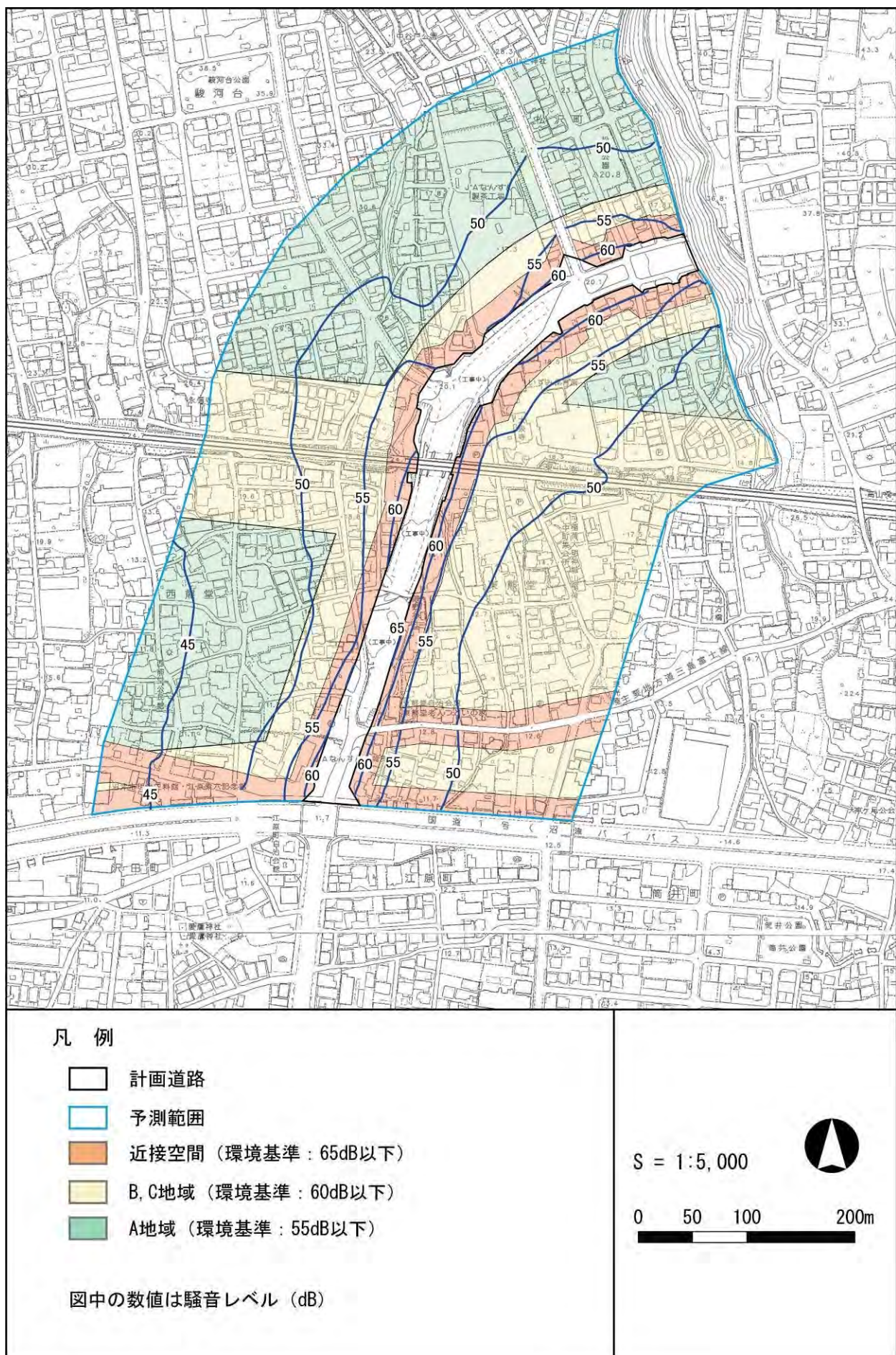


図8(4) 予測結果平面コンター図（排水性舗装[1層式]：無対策時：夜間：地上4.2m）